



2050年大学

未来はすでに、ここでつくられている。

福井工業大学は、SDGs達成に寄与する取り組みを行っています。

## 未来社会を創る建築土木の役割

## — 未来社会の実現と宇宙利用 —

成長と持続可能な未来社会を実現するため2025年大阪・関西万博では、「いのち輝く未来社会」の実験場として、最先端技術を用いた未来社会と暮らしのプラットフォームが構築されます。本学でも将来を見据えた教育・研究として宇宙研究推進本部を立ち上げ、あわらキャンパスに口径13.5mのパラポラアンテナを建設し、全学的に宇宙関連の研究を進めています。建築土木工学科でも、多様化する社会に柔軟に対応できる未来志向型の人材育成を目指し、その中で月面での都市とインフラ建設(アルテミス計画)や環境・防災分野への衛星データの利活用について研究を行っています。

公開講座では、2025年万博で展示される未来社会を実現する最新技術や、次の現場は宇宙ともいわれている建築土木の最先端取り組みについて講演していただき、未来社会に向けた建築土木の役割を考えます。

※イメージは「月面での未来社会」をテーマにAI生成した画像です。

日時 ▶ 令和5年 9月9日(土) 13:00~16:30

場所 ▶ 福井工業大学 福井キャンパス2号館 8階2-801教室

参加費  
無料

【13:00 開始】 挨拶 掛下知行 学長 趣旨説明 宮本裕司 主任教授 司会 清水俊貴 准教授

## 基調講演 13:10~

竹内廣行 氏

(前2025年日本国際博覧会協会副事務総長)

「大阪・関西万博が目指す『未来社会』の実現」

荒木慶一 氏

(名古屋大学大学院教授 建築学会宇宙居住特別研究委員会委員長)

「宇宙居住に向けて 一建築分野における研究開発の現状と展望」

三浦 悟 氏

(鹿島建設株式会社技術研究所プリンシパル・リサーチャー)

「自律自動施工システムA<sup>4</sup>CSEL による月面施設建設への展開」

## 建築土木工学科の研究紹介 15:20~

宮本裕司 主任教授

「月面レゴリスに建設する探査基地・建造物の基礎設計」

西川隼人 教授

「まちづくりにおける衛星データの活用」

下川 勇 教授

「都市レベルのカーボンニュートラルを目指す新たなCO<sub>2</sub>観測」

## パネルディスカッション 15:50~

(コーディネーター) 吉村朋矩 教授

## 総括

五十嵐 啓 教授

◎後援／福井県、日本都市計画学会、日本建築学会北陸支部、福井新聞社、FBC、福井テレビ、福井商工会議所、武生商工会議所

公開講座に関する  
お申込み・お問合わせ

●電話・メールでのお申込み・お問合わせ

福井工業大学地域連携研究推進センター ☎ 0120-99-7361

〒910-8505 福井市学園3丁目6番1号 Mail: shakai-u@fukui-ut.ac.jp

●スマホでのお申込み

右記 QRコードからお申込みください。

https://forms.office.com/r/iAUhUtuxuE



## 令和5年9月9日(土) FUT公開講座 参加申込書

【講座名】

# 未来社会を創る建築土木の役割

－ 未来社会の実現と宇宙利用 －

福井工業大学  
社会連携推進課

FAX番号:0776-29-7843

団体でのお申込みの場合は、こちらに会社または団体名、ご連絡先等をご記入下さい。

会社または団体名	住 所
フリガナ .....	〒 -
	TEL. Mail:

ご参加される方(団体・個人共に)のご氏名、ご連絡先等をご記入しお申込み下さい。

氏 名	住 所
フリガナ .....	〒 -
	TEL. Mail:
フリガナ .....	〒 -
	TEL. Mail:
フリガナ .....	〒 -
	TEL. Mail:
フリガナ .....	〒 -
	TEL. Mail:

■講演者の方に聞いてみたいことなど、自由に記述してください。

※お一人様からでも、参加申込を受付けております。

※複数で申込をされる場合は、参加者全員のご記入をお願いします。いただいた個人情報は厳守いたします。

※ご郵送、Web、お電話からでもお申込みを受付けております。

・郵送でのお申込 / 〒910-8505 福井市学園3-6-1「福井工業大学 社会連携推進課宛」にお送り下さいませ。

・Webでのお申込 / 本チラシ表面のQRコードからお申込みください。

・お電話でのお申込 / 下記お問い合わせ先にお電話ください。